



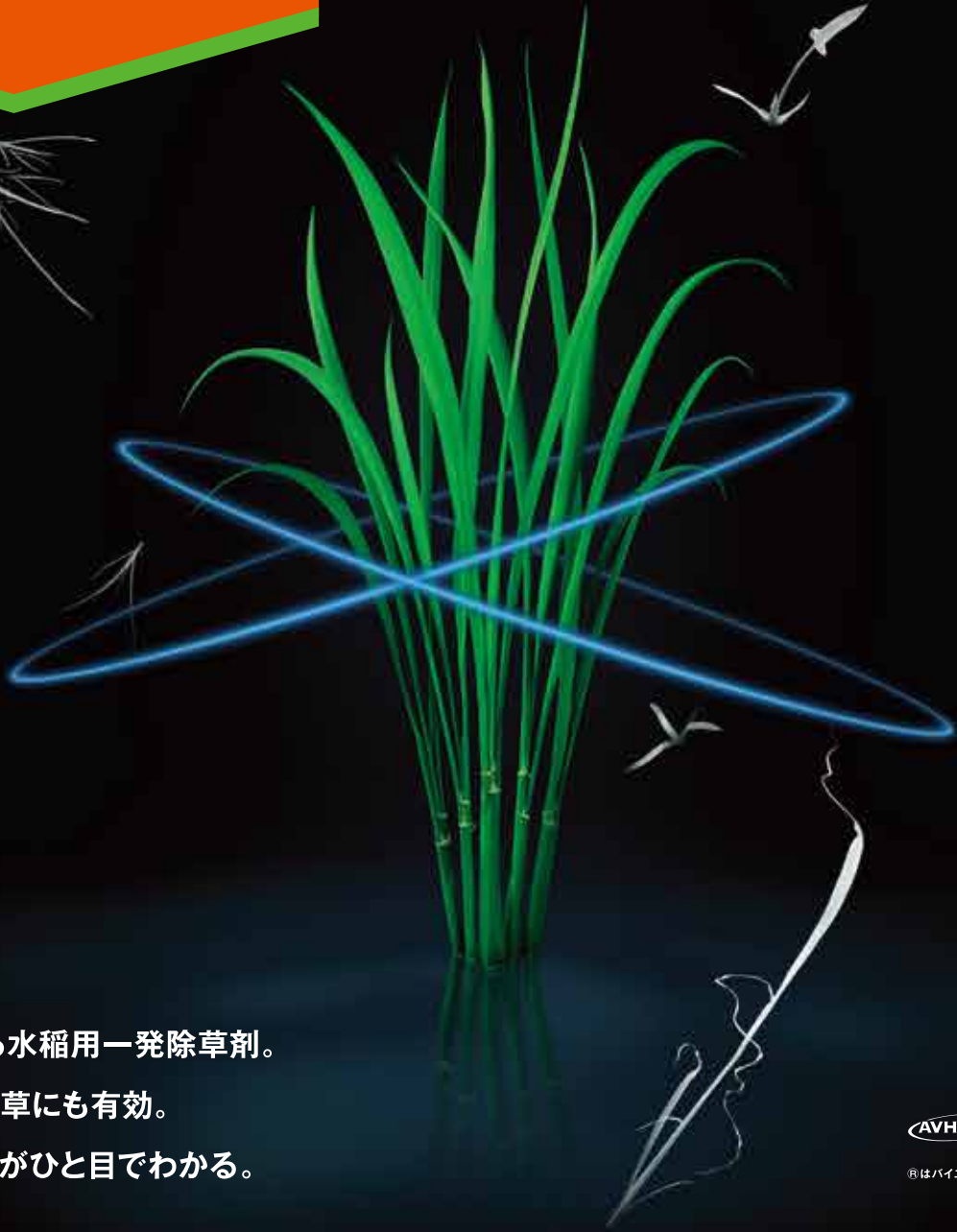
# ボデーガード<sup>®</sup>

## ジャンボ

2成分。白く枯らして、**稲を守る。**



ボデーガードは頼れる水稲用一発除草剤。  
2成分で、しぶとい雑草にも有効。  
白く枯れるから、効果がひと目でわかる。



®はバイエルグループの登録商標

幅広い殺草スペクトラムで、SU抵抗性雑草(ホタルイ、アゼナ類、コナギなど)、  
難防除雑草(オモダカ、クログワイなど)、特殊雑草(イボクサ、アシカキなど)にも有効です。



ノビエ



コナギ



ホタルイ



オモダカ



クログワイ



イボクサ



アシカキ

# 水稲用一発処理除草剤 ボデーガード® ジャンボ®

農林水産省登録：第22617号

有効成分：テフリルトリオン・・・7.5%  
フェントラザミド・・・7.5%

毒性：普通物（「毒物および劇物取締法」にもとづく  
毒物・劇物に該当しないものを指すという通称）



- 新規成分テフリルトリオンとフェントラザミドの2種混合の一発処理除草剤です。
- ほとんど全ての水田一年生雑草、多年生雑草に高い効果を示します。各種難防除雑草に対しても有効です。
- 問題となっているスルホニルウレア抵抗性雑草、ならびにイボクサ、クサネム等の特殊雑草に対しても有効です。
- 約40～50日間の残効が期待でき、通常の圃場条件下では、一回の散布で雑草を防除できます。
- 水稲に対する選択性が高く、通常の圃場条件下では安心して使用できます。（砂質土壌や漏水田での使用はさけてください）

## 適用雑草と使用方法

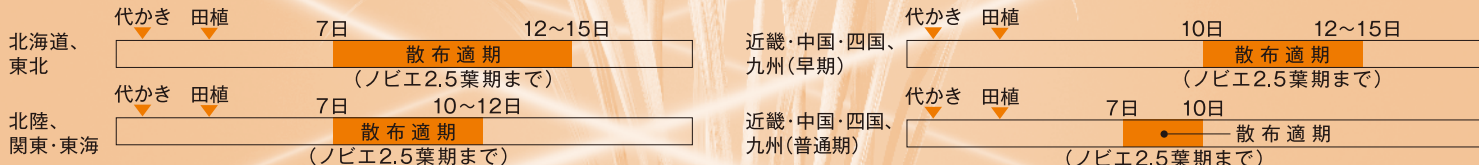
(2018年8月現在の登録内容)

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	使用回数*	使用方法
移植水稲	水田一年生雑草 および マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミスガヤツリ ウリカワ クログワイ オモダカ ヒルムシロ セリ エゾノサヤヌカグサ コウキヤガラ シスイ	移植後5日～ノビエ2.5葉期 ただし、 移植後30日まで	小包装 (バック) 10個 (400g)/ 10a	本剤 1回  テフリルトリオン 2回	水田に 小包装 (バック) のまま 投げ入れる
直播水稲	水田一年生雑草 および マツバイ ホタルイ ミスガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ノビエ2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで		フェントラザミド 1回	

\*印は収穫物への残留回避のため、本剤およびそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

## 目安となる処理時期

使用時期は、ノビエ2.5葉期まで、ただし、移植後30日までです。一発処理の目安を日数で示しました。ノビエ発生状況を確認して散布してください。散布に際しては水の出入りを止め、十分な湛水状態(水深5～6cm)を保ち、田面の露出がないようにしてください。



## 上手な使い方

○ 散布時の水深は5cm以上を保ってください。

○ 散布後は、水口、水尻をしっかり止め、3～4日間は通常の湛水状態を保ってください。落水、かけ流しはしないでください。

✗ 薬や浮草の多発時は散布しないでください。

バックが固くなっていたら

軽くもみほくしてから

投げこんでください

ぬれた手で扱わないでください!

※バックは水溶性のフィルム(WSB)です。ぬれた手で扱わないでください。※バックは破らずにそのまま投げ込んでください。

ジャンボ剤のバックが固まっている場合は、手で軽くもみほくしてから投げ入れてください。拡散が不十分な場合などに、まれに水稲に白化症状が認められる場合があります。しかしながら、その後は正常な葉が伸展してくるので、生育に影響を及ぼすことはほとんどありません。

## 注意事項

- 必要量を購入し、できるだけ残すことなく使いきってください。
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、移植水稲については田植え5日後からノビエの2.5葉期までに、直播水稲については稲1葉期からノビエの2.5葉期までに時期を失ないように散布して下さい。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布するようにして下さい。ホタルイ、ヘラオモダカ、ミスガヤツリ、ウリカワ、エゾノサヤヌカグサは2葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生前から再生始期まで、クログワイ、オモダカ、コウキヤガラ、シスイは発生始期までが本剤の散布適期です。クログワイ、オモダカ、コウキヤガラ、シスイは発生期間が長く、遅い発生のもものでは十分な効果を示さないで、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用して下さい。
- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態(水深5～6cm)で、散布して下さい。極端な浅水や深水での使用はさけて下さい。本剤は小包装(バック)のまま10アール当たり10個の割合で水田に均等に投げ入れて下さい。
- 散布後3～4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないで下さい。また、入水は静かに行ってください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化および植付作業は丁寧に行ってください。未熟有機物を使用した場合は、特に丁寧に行ってください。
- 以下の条件では薬害を生じるおそれがあるので使用をさけて下さい。
  - ①砂質土壌の水田および漏水田(減水深2cm/日以上)
  - ②軟弱苗を移植した水田
  - ③極端な浅植えの水田および浮き苗の多い水田
- 直播水稲に使用する場合は、薬害をさけるため稲の1葉期以降に使用し、稲の根が露出している時の使用はさけて下さい。
- 著しい多雨条件では除草効果が低下する場合がありますので使用はさけて下さい。
- 散布田の田面水を他の作物に灌水しないで下さい。
- 本剤はその殺草特性から、いくさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用するには十分に注意して下さい。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用して下さい。特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

●使用前にはラベルをよく読んで下さい。 ●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。